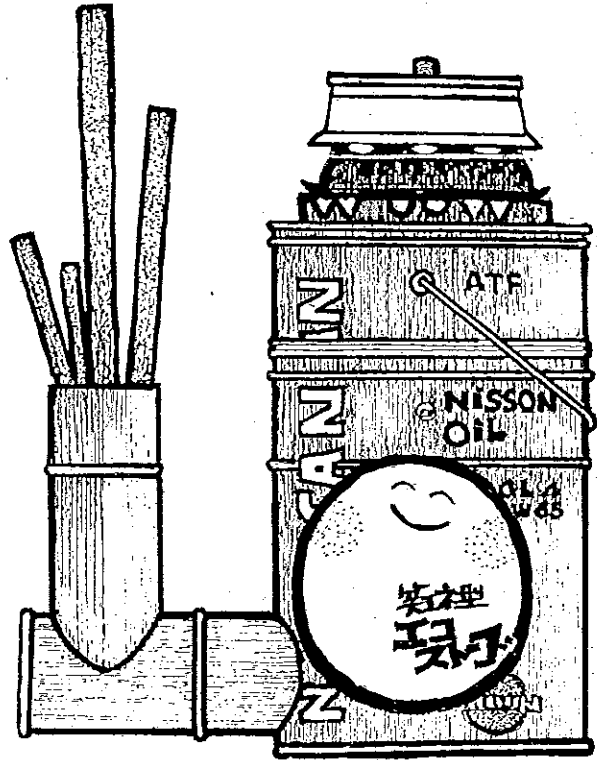


輝君が
は



次代は傍流が拓く

人間幸学研究所 和田芳治

〒729-3722

広島県庄原市総領町木屋1000

TEL/fax 0824-88-2618

携 帯 090-2291-3342

人皆直行 我独横行 書家 莫山祖父

- 私の名前は和田芳治。でも周りの人は「和田芳悪」と言います。
- 「東京よりも過疎地がいい」と37年前に「過疎を逆手にとる会(現逆手塾)」を作ったのですがバカにされました。早過ぎるのです...。
- 音痴を売りに「歌おこしキャラバン隊」をつくり、「音楽主流派」のものさしには合さず今も生き延びています...。

私の人生は？

- 大きな農家の何十年ぶりかに生まれた跡取り息子。超過保護に育てられました。昭和20年に父戦死。道楽者の祖父も死去。我が家は農地解放と祖父の道楽のためにそれでも4反百姓に。それでも何不自由無しに育てられました。
- 校区の関係で農業高校には進学出来ず私立へ。進学コースに組み込まれ、58人中唯1人何も無いのに家に残りました。この時の情けなさに「今に見とれ、このバカどもが！」と「アンチ東京(主流)」に...。(同級生はバカではなく超優秀でした)
- 4反百姓ですること無く、青年活動ばかりやっていたら「役場に出て社会教育をやらぬかと勧められ「社会教育しかしません」と20歳の時に公務員に。選んで入った教育委員会は役場では「島流し」と言われる傍流。その中でも社会教育は遠島もの...。そして、武器として選んだレクリエーションは、仕事が出来ない者がやることとバカにされました。バカにされると俄然元気になります...。

たかがレクされどレク

- 主流のレクリエーションの定義は「余暇の善用」。それに対して私は「レクリエーションは生きる喜びづくりです」と定義し、余暇だけでなく24時間を通して喜びを感じられるレクリエーションに挑戦。
- レクリエーションのキーワードは、「自由尊重・楽しさ尊重・創る尊重」。私は「楽しく楽しく。とにかく楽しく」をスロガンに「遊び半分」のまちづくりや人権教育にこだわりました。
- 偉い人やエラソウな人からは「真面目にやれ！」と非難されましたが、永六輔さんからそれがいいと認められ、応援団長になってもらいました。(永六輔さんの戦い方は「楽しくなければ戦わない」です)

■私にとってレクリエーションは輝く人生を手にした最大の武器です。

人生は伴侶で決まります

- 妻と結婚して私の人生はバラ色に。器量よしでさやか。料理上手で育児にも成功。私は不治の病「のうなんか症」と「熱中症」で、「のうなんかしょうやあ」と仲間を巻き込み、それを始めると猛進あるのみ。妻には「傍迷惑族」と言われていますが、最後のところでは妻が支えてくれると確信しています。
- 我が家は築200年の農家です。その部屋を改造し、妻の里山料理をメインに「和み亭」を開いています。私はその「しゃべり過ぎのサービス係(排除命令可)」です。そのために「人生の楽園」に出たり、JAFの機関紙にも載り、全国各地からのお客もあ

- す。そうです。我が家は妻のお陰で「複合小農迎賓(歓交)事業」をやっています。
- 私たちは二人とも同じ方向を向いていて夫婦別遊びよりも「夫婦共遊び」が好きです。(いらぬお節介ですが、夫婦別遊びがいいのなら離婚されたらいかがですか...)

逆手塾のこだわり

ナイモノネダリハシナイ。宝さがしもしない。

- 逆境をバネにするまちづくり(幸せづくり)。
- ナンバーワンよりもオンリーワンのまちづくり(幸せづくり)。
- 遊び半分のまちづくり(幸せづくり)。

過疎を逆手にとる法

- 1, 「過疎」は「魅力ある可能性」と信じること。
- 2, 「ない」ということは「なんでもやれる」という可能性があること。
- 3, 目標は「東京ではできないこと」をやること。
- 4, 武器は「アイディア」と「実践」
- 5, キーワードは「過密」とのジョイント。
- 6, 壁へのチャレンジは「実績」の積みかさね。
- 7, 逆手にとるのは「過疎のマイナスイメージ」廃校、廃屋、多い高齢者、失いきった活力etc。
- 8, ほしい「つれ」は「厳しい古里だからあえて古里に生きる」という人たち。
- 9, とにかく、他人はどうであれ、己は過疎を相手に楽しく生きること。
- 10, 「群れ」はそんな「楽しい生き方」を「みせびらかして」つくること。

過疎を逆手にとる会

(1982. 4. 24発会)

2つのものだし

・笑顔(笑顔で計れば)の笑顔は笑顔になる。
 ・金(金も大切)の金(金も大切)は金(金も大切)になる。

里山資本主義から里山人源(人間資源)主義へ

- NHK広島番組「里山人間主義」で中国地方の里山暮らしのスターに。ついで角川書店から発行された「里山資本主義」が40万部のベストセラーになり(新書大賞も受賞)、再び全国区に!
- ただし、私たちは「金が一番の資本主義」は嫌いです。人間が大きく見える「里山人源主義」を高くかざして、「自分と今させ良ければいい」と未来を搾取して恥ずかしい大人ではなく、「人と明日のために持てるものを持って楽しく汗する志民」でありたいと思っています。
- そのために、今は、「あなたにも出来る。日本を元気にする食べ事拮命」の本の出版に取り組んでいます。恥ずかしい大人が増殖しているのは、エサを食べさせられ、家族で笑顔があふれる「食べ事」が消え、「豊食」が「崩食」になっているからと思っています。ぜひ、「食べ事拮命」に参戦を!

■本を執筆してくださった人たちの特性は「尖っている(言いたいことは権力に対しても言う。その代表戦士はエコノミストの藻谷浩介さん)」。そして、もう一つの特性は「志民」。

挑み続ける「光齡者」です。今挑んでいる営み。

- 1 江の川ロマンアップ作戦。(江の川は「中国太郎」と言われる中国地方一の大河で、鶴飼等もありますが、千曲川や長良川のようなヒット曲は無い。本にもドラマにもなっていない...)。
- 2 菌山街道。(石見銀山から尾道の港へ銀を運んだ街道です。それを文字って「菌山街道。国土交通省や島根県、そして広島県等の支援を受け、10月13日～14日に開催。我が家は「雑茸祭」をかざして参加。最高のイベントに成りました!)。
- 3 広島県立大学を日本一(=世界一)の里山研究大学にする(中国山地は過疎の先進地。人臭い山地=里山。里山活性化の営みも盛ん。でも、県大は「東京を向いて」研究している...)。

あなたも里人(さともし)になりませんか

- 我が家の里人養成講座(エコストーブづくり・ピザ教室・燻製教室:毎月第3日曜日)にご参加を!
- 逆手塾の会員になりませんか。「とがった人たち」と友だちになれます。
- 「私の恋文」の購読者になりませんか(年間4,000円。毎月届けます)。間違いなく「とがった人間」になれます。「中立公正」の情報ではありません...。

地球を長
く保つて
置く。

情を以て
養ふ。

今之自分
を以て
養ふ。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

東洋の
文明は
世界の
中心に
在る。

元氣の出る歌

詞 和田芳治
曲 田中一裕

元氣の素は米(米) 米の飯
日本の元氣は(米) 米文化
八十八の 手をかけて
八十八の 夢積んで
育てた米の「氣」を集め
結んだおにぎり ハイ君に

元氣の素は酒(酒) 米の水
おいらの酒は(酒) 酒パワー
お米のいのちを いただいて
お米のいのちを ふくらませ
醸(かも)した米の「精」東へ
満たした盃 ハイ君に

元氣の素は餅(餅) カもち
日本の祭にや(餅) 祝餅
お米の力を 突き込んで
お米の力を つなぎあい
丸めた米の 底力
がんばる力を ハイ君に

元氣の素は拍手(拍手) 君の拍手
喜び上手な(拍手) 君の拍手
君の笑顔で ふくらんで
君の拍手で 舞い上がる
いのち弾ます 誉め上手
お返し拍手を ハイ君に

節分草

詞 和田芳治 曲 竹川尚子

北向きの 山裾に
光り集めて 小さな花
雪の日にも 微笑んで
北風の中でも 微笑んで
君が好きだよ 春告げる
君が好きだよ 春告げる

草を刈る 人の居て
今年も咲いた 小さな花
花を華に 夢を積む
花を華に 汗を積む
君が好きだよ 春告げる
君が好きだよ 春告げる

近づけば 近づいて
微笑み返えす 小さな花
限りある そのいのち
限りの限り 輝かす
君が好きだよ 春告げる
君が好きだよ 春告げる

光齡者小唄

詞 和田芳治
曲 田中一裕

今のこの世は 光齡者
光る歳の者と書く
年寄りのクセにと 嫌われる
元氣過ぎる 光齡者
歳を重ねて 光齡者
光る歳の者 光齡者
生きる名人 光齡者
知恵あり技あり氣力あり
小金もあります 人脈も
子どもいます 孫もいる
歳を重ねて 光齡者
光る歳の者 光齡者
じじバカばばバカやっています
いのちのリレーは使命です
持続可能な 世のために
志明日へ 託すため
歳を重ねて 光齡者
光る歳の者 光齡者
お迎え来たなら あの世行き
出来ることなら大往生
出来ることならピンピンコロリ
出来ることなら 惜しまれて
歳を重ねて 光齡者
光る歳の者 光齡者

今日はダメです

詞 和田芳治 曲 田中一裕

「人は必ず死ぬ」とは
知っていますが 今日はダメです
明日は妻の誕生日です
「ありがとう」だけは言わせてください
「人は必ず死ぬ」とは知っていますが
今日はダメです 今日はダメ...

「お迎えはいつでもいい」とは
言っていますが 今日はダメです
これから孫に逢いに行くのです
一緒に焼き肉 食べに行くのです
「お迎えはいつでもいい」とは
言っていますが
今日はダメです 今日はダメ...

「思い残すことは何も」何も
ありませんが 今日はダメです
歌を歌いに 歌いに行くのです
下手が売り物の 歌おこしです
「思い残すことは何も」
何もありませんが
今日はダメです 今日はダメです
今日はダメ...



歌のない人生はなんじ... 歌は「キヤラバ心隆」

ここは
笑顔の名産地

詞 和田 芳治
曲 田中 一裕

みんなみんな微笑み愛ん祭
みんなみんな微笑み愛ん祭
微笑めば微笑んで笑顔あふれる
男は粋になる女は色っぽく
微笑みに勝る化粧なし
微笑み愛ん祭 微笑み愛ん祭
ここは笑顔の名産地

みんなみんな微笑み愛ん祭
みんなみんな微笑み愛ん祭
微笑めば微笑んでいのち花咲く
大人がニッコリ 子供もニッコリ
微笑みに勝るご馳走なし
微笑み愛ん祭 微笑み愛ん祭
ここは笑顔の名産地

みんなみんな微笑み愛ん祭
みんなみんな微笑み愛ん祭
微笑めば微笑んで笑顔ひろがる
あなたが笑えば みんなも笑う
鏡は先には笑わない
微笑み愛ん祭 微笑み愛ん祭
ここは笑顔の名産地

微笑み愛ん祭 微笑み愛ん祭
ここは笑顔の名産地

磨け磨け この里で
磨け磨け 世羅の里

輝け輝け この里で
輝け輝け 世羅の里

ささぶね

詞 和田 芳治
曲 坪浦 春男

ひとつ男が 流したささぶね
ひとつ女が 流したささぶね
ふたつ寄り添い 江の川
ふたつ寄り添い 江の川

まちづくり理論歌

原作 岡田 京子
「ボタ山エレジー」より
変え詞 和田 芳治

酒を飲むときゃ *ことばはいらぬ *
ひとつ盃 *行きかえり *

打てば響く *君がいてさ *
話に花咲く *この宴 *

まちは舞台さ *主役は君さ *
スポットライトは *お天道様 *

丸い地球の *ど真ん中は *
君が住んでる *その(この)まちさ *

ナイモノネタリを *やめたら見える *
君とまちの *オンリーワン *

有るもの探して *知恵と技と
汗で咲かそう *まちの華 *

自然にゃいいも *悪いもないさ *
活かすも殺すも *君しだい *

名所名物は *名人が創る *
何はなくても *君がいる *

花を華に *するの君さ *
君が咲かせる *汗の華 *

菌山街道

詞 和田 芳治 田中 一裕
曲 田中 一裕

*キンキンキンとくりゃ お金の世の中
そんな世界の片隅で
キンキンキンでも茸を育てるうれしい仲間

1. 石見銀山から 尾道の港へ
銀を運んだ「銀山街道」
それをもじって「菌山街道」
人と自然が 元気な里山

*繰り返し

2. 香り松茸 味しめじ
マイタケ見付けりゃ 舞い上がる
しいたけハナビラタケ 雑茸たちも
料理したいで 大(おお)に馳走

*繰り返し

3. お酒に納豆 お味噌にお醤油
ご飯のお供の 漬物も
これも菌です 不思議な仲間
日本文化の 味の決め手です
*繰り返し

■蛇足 ■「菌」から「雑」へ飛躍
雑茸(ぞうなば)雑草 雑木林
名もない小さな 雑魚(ざご)たちも
バカにされてる ものたちですが
人が活かせば 金銀財宝

*キンキンキンとくりゃお金の世の中
そんな世界の片隅で
キンキンキンでも茸を育てるうれしい仲間

*キンキンキンとくりゃお金の世の中
そんな世界の片隅で

キンキンキンでも菌を育てるうれしい仲間



土手で手を振る 子どもたち
淵の水鳥 瀬の鮎たちと
笑顔交わして 江の川
笑顔交わして 江の川

中国山道を 越え日本海
いのち育み 流れ続ける
中国太郎 江の川
中国太郎 江の川

自称「永六輔の息子総領の甚六」。叶わぬ人であり、私たちの応援団長であった永六輔さんは旅立たれましたが、「志のリレーは永遠」と思う私は、永さんの志を多くの人たちに届けるために汗します。

まちづくりの世界では「過疎を逆手にとる会（現逆手塾）」で全国区になりました。しかし、それから35年が過ぎ、過疎地は限界集落を越えて消滅集落へ…。でも、私たちは諦めてはいません。今、NHK 広島が制作した「里山資本主義」や角川書店から出版された「里山資本主義」が40万部売れ、私たち「里人（さともり）」はその主役として輝いています。今年の私たちの現場は「里川」です。「遊べる川」「里人の楽校」を求めて、楽しく戦い続けています。

只今75歳。でも、超元気が売りで、妻からは「傍迷惑族」と言われても走り続けていました。しかし、只今病気療養中。「病気を『病輝』に！」と強がっています…。

- 肩書 人間幸学研究所長（にんげんこうがくけんきゅうしょしよちょう）
 *講師紹介のときによくプラスされる肩書：元総領町教育委員会教育長
 逆手塾（前過疎を逆手にとる会）会長
 光齢者志民会議事務局長 倶楽部里山木族事務局長
- 自 称 逆手流家元 日本語を乱す会会長 自作戒名：自賛院和道逆創居士
- ニックネーム 総領の甚六 志×志=甚六
 徳野貞雄さんによる命名 愛あるサギ師の化け物 田舎の文化人
- 資 格 レクリエーションコーディネーター キャンプ上級指導者
 GWT スーパーバイザー 社会教育主事
- ものさし ・笑顔（笑顔で計ればいのちの輝きが見える）
 ・金よりも大切なものがある（いのち・いい人間関係・役立ち感）
 ・ナイモノネダリハシナイ
 （宝探しはしない。あるものを智慧と技と汗で宝にするのがまちづくり）
 ・面白がればなんたって面白い（究極のいのち輝かす法）
 ・喜び上手は喜ばせ上手（究極の人を元気にする法）
- 道 具 ●小道具 目玉笑品 落書き力ポチャ
 ●飛び道具 エコストープ 下手がウリのメッセージソング
- 著 書 等 ・永六輔さんに捧げる本 君が輝けばふるさと（逆手塾）
 ・里山を食いものにしよう（CCC 阪急コミュニケーションズ）
 ・人間幸学入門 輝爆剤（人間幸学研究所）
 ・人源発掘ひめくり（人間幸学研究所）
- ミニコミ「私の恋文」発行（毎月1回 只今467号 志援金年間4000円）

住 所 729-3722 広島県庄原市総領町木屋 1000

TEL / fax 0824-88-2618 携帯 090-2291-3342 インターネットは使えません。

生年月日 昭和 18 年 6 月 4 日生まれ。75歳 「光齢者」と名乗っています。

職 業 夢職

我が家を開放して「複合小農迎賓（歓交）事業」をやっています。
 妻和子さんは、我が家を使い里山快席を出す「和み亭」をやっています。
 私は、その「しゃべり過ぎのサービス係（排除命令可）」です。

花を華にしたい男
 和田芳治の自伝
 徳野貞雄

